# 道の駅たかの通信 No. 252

# 令和の米騒動!?

月末にかけて発生した台風10号の 影響でレストランの臨時休業や集荷の 中止など様々な影響が出ましたが、幸い 大きな影響は出ず、収穫前の稲やりんご などへの被害もほとんど無かったとのことで ほっとしています。

世間では米不足が騒がれておりますが、道の駅へも「お米売ってますか?」という問い合わせが連日多く寄せられています。そんな中、口和町からは今年第一号の新米が入荷しました。お米を求めて来られる方が本当に多く、30キロの玄米も売場に出たらすぐ売り切れる状況です。これから庄原各地で稲刈りが始まると思いますが、まだまだ日中は暑い日が続きます。体調に気を付けながら、お客様の需要にしっかり応えられるようしっかり出荷していただきますようよろしくお願い致します。

### 直売所より

直売所には今が旬のピーマン、甘長とうがらし、 ししとうなどのナス科トウガラシ属の仲間が沢山 並んでいます。

これらの野菜は熟成が進むと赤色色素(リコピン)が増えて赤く変色していきます。

変色した赤いピーマンは栄養価が上がり甘みも 増しますが、果肉は柔らかくなり日持ちもしませ んし、調理方法や用途なども変わってきます。

現在売り場では未熟性の緑ピーマンと完熟した 赤ピーマンが同じ袋に入れてあるものが見受けら れますが、出荷の際は袋を分けて出荷していただ きますようよろしくお願いします。

# 🎽 中国地方2位に輝きました 🦹

JAFが開催している中国5県の観光地やSA、 道の駅などを巡り、コースごとに指定された施設 のスタンプを集めて抽選に参加し、当選者には各 地の特産品がもらえるスタンプラリーに道の駅た かのも毎年参加しておりますが、なんと2023 年度のお客様のスタンプ取得数で中国5県のSA、 道の駅などの施設全体の中で2位に輝き、表彰状 とトロフィーをいただきました。

これはご来店いただいているお客様、質の高い商品を出荷して下さる出荷者の皆さんあってのものです。改めて感謝申し上げます。トロフィーは観光インフォメーションに掲示しております♪

道の駅たかの 2024.9.05 (広報・企画グループ)

庄原市高野町下門田49 ☎0824-86-3131

michieki\_tak@takanoyama.jp https://www.takanoyama.jp

★Twitter・インスタも更新中♪



今年も新米第一号は口和町の ファーム永田さん(8月25日)。



赤ピーマン(左)と緑ピーマン(右)。 赤ピーマンを出荷される場合は赤ピー マンだけでまとめて袋詰めして下さい。



表彰式の様子。全体の1位は山口県の 「道の駅ソレーネ周南」でした。

# 出荷者さん紹介バトン No.59 🔭

いわつきてっぱんしょくどう よし くらはら ゆうじ

岩月鉄板食堂 淑 yoshi 蔵原 祐次さん(本村町)

高野町上里原出身です。1998年、兄の事業を手伝うため有限会社五工門に入 社、お好み焼きや鉄板焼きの技術を培い、また新店舗の立ち上げや従業員教育など 経営についても学びました。

寝たきりの娘がおり、夫婦でケアするため県内で自営業ができる古民家を探して いました。娘が特別支援学校に通える範囲で物件を探していたところ、庄原市の空 き家バンクに載っていた物件を見つけました。運命的なものを感じ、見学を経て庄 原への移住を決意。2021年12月、長く勤めた会社を退職し、家族とともに庄原市 本村町へ移住。業者の方と相談しながらバリアフリー化するなど、古民家を改築し ながら2022年4月「岩月鉄板食堂 淑 yoshi」を開業しました。

「癒しの空間を自然と共に」をモットーに営業を行っています。これは、庄原市 本村町の自然の癒し(店から見える風景、桜の木、花桃、田園、蛍、紅葉、雪景色 など)を元に食の癒し(美味しい料理と笑顔の接客)をプラスしてお客様に喜んで 帰っていただくことを目指します。



古民家を改装した店舗はとても落ち着き お好み焼きを焼く蔵原さん。土曜は のある雰囲気。丘の上にあり夏でも涼し 地元の方やツーリング客などで大変 い風が通り抜ける。



賑わっていました。



テラス席も有り、本村町の自然豊かな景 色を眺めながらお好み焼きを楽しむこと もできる。

最近では地域の子供達と 夏祭り、餅つきをしたり、 先月は素人ながら友達を偲 ぶ追悼ライブを行い、地域 の皆様やお客様に楽しんで いただきました。小さなこ とでも地域の活性化に役立 てればと常に楽しい企画を 考えています。仕事も遊び も楽しくしたいと言うのが 本音です。



自慢のお好み焼きは本村町産の キャベツやしそをたっぷり使用。



道の駅でも販売を開始した冷凍のお好 み焼き。店で1枚1枚焼いたものを急 速冷凍しているので味はお店さながら。

冷凍お好み焼きもこれまでのパッケージにないものを作りたくて、素朴で柔らか いイメージを出したいと思いインスタグラムで知り合った水彩画家の上田さん(峰 田町)にお願いしました。おかげで素敵なパッケージになり感謝しています。

今後は自宅の蔵を改装して、民泊を受け入れたいと思っています。また、私のよ うに移住してお店を始めたい人に向けて、私の経験をお伝えするなど庄原市の古民 家再生に貢献して地域を盛り上げていきたいと考えています。

これからも出会いを大切にし、縁としてものづくりが出来たら嬉しいです。